



天使の歌声!



こども合唱団

ピッコリーニの クリスマス

28?
キリスト教
の暦ではク
リスマスは25
日からはじまっ
て毎日毎日喜び
を深めていきます・
・8日目の喜びの日
が“神の母マリア”に捧
げられます・・・その5日
後に三人の博士が大きな
星に導かれ、遠くから贈り物
をもってやってくるはずですが・・
・ピッコリーニのクリスマスは3
日目の喜びの日。羊飼いたちが
お祝いに集まっているはずですが。



12月28日 2013年 日 開演 14:30 開場 14:00

三鷹市芸術文化センター・風のホール

【出演】

こども合唱団ピッコリーニ (指揮、ゴシックハープ:名倉亜矢子)

鈴木幸 (ピアノ)

上田美佐子 (中世フィドル、打楽器ほか)

【賛助出演】

Laudesi Tokyo (合唱)

入場無料



少年たちの透き通るボーイソプラノと、
少女たちのどこまでもピュアな歌声で、クリスマスの余韻を楽しみませんか。

10人のこどもたちが、これまでに歌いためた曲の中からお気に入り演奏します。

まずは遠い昔のヨーロッパで歌われていた、クリスマスにちなんだ歌を。

14世紀に書かれ、スペインはモンセラート 修道院に残されていた「モンセラート写本」の歌曲や、

ドイツやフランスの中世のキャロルなどを、中世に活躍した古楽器と一緒に演奏します。

そして中世・ルネサンスをレパートリーを中心とする合唱団「ラウデー東京」のメンバーが、

こどもたちを強力にサポートします。

後半は愛唱歌やミュージカルナンバーに加えて、

アカペラ(無伴奏)にも挑戦します。

どうぞこどもたちの透明な歌声をお楽しみください。

- ・モンセラートの朱い本 (14世紀スペイン)
- ・リウ・リウ・チウ (16世紀スペイン)
- ・マリアは歩みぬ (16世紀ドイツ)
- ・早春賦 (中田章)
- ・So long, farewell (R. ロジャース)
- ・主があなたを祝福し (J. ラター) ほか



Piccolini

ピッコリーニ (こども合唱団)

国立市で活動する小学1～5年の男女
10人の合唱団。ひとりひとりの個性を尊重しつつ、みんなで声を合わせる楽しさを学んでいます。レパートリーはこどもの合唱曲のほか中世の楽曲まで。普段は元気に走り回るこどもたちが、ここでは天使の声で歌います。

三鷹市芸術文化センター

東京都三鷹市上連 6-1 2-1 4

JR中央本線「三鷹」駅南口下車

4・5番バス乗り場より乗車。「八幡前・三鷹市芸術文化センター前」下車すぐ。

6・7番バス乗り場より乗車。「八幡前」下車徒歩1分。

なくらあやこ

名倉亜矢子 (指揮、ゴシックハーブ)

ニューイングランド音楽院(米・ボストン)声楽科を演奏優等賞を得て卒業。中世～古典派の作品を中心に演奏活動を展開中。バッハ、ヘンデル、ハイドン、モーツァルトなどの作品のソリストをつとめるほか、アンサンブルのメンバーとして多くの古楽団体に参加。リュートの金子浩氏とCD「やすらぎの歌」をリリース、レコード芸術誌上で谷戸基岩氏の「プライベートベスト5」に選出された。

すずきさち

鈴木幸 (ピアノ)

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。ニューイングランド音楽院(アメリカ・ボストン)修士課程、及びディプロマ課程修了。JISA音楽祭(カナダ)参加。これまでにピアノを藤沢弥生、三浦みどり、多喜晴美、R. ホジキンソンの各氏、室内楽をJ. ハイス、R. ホーニック、故E. レーナーの各氏、伴走法を廻由美子、I. ヴァエシヨの各氏に師事。ソロ、室内楽、伴奏の活動を展開する傍ら後進の指導を行う。

うえだみさこ

上田美佐子 (中世フィドル、打楽器など)

武蔵野音楽大学器楽学科(ビオラ)修了。モダン・バロックのバイオリン・ビオラ奏者として活動を続ける傍ら、中世フィドル・レベック共に他の中世楽器に合う調弦法を考案、演奏法についても独自の研鑽を積み、現在に至る。「MOG」「アンサンブル・雲水」「MAT」「アンサンブル・デュファイ」のメンバー。中世～モダンまで、バイオリン・ビオラ・フィドル奏者として様々なアンサンブル活動を展開。

お申込先

piccolini-choir.com

お名前とご住所をお送りください。

✉ info@piccolini-choir.com

